

■株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領 株主確定日	11月30日
中間配当金受領 株主確定日	5月31日
定時株主総会	毎年2月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.maru8.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときには、 日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■コーポレートサイト

当社のコーポレートサイトでは、株主・投資家の皆様に対し、最新の情報を紹介しております。

<http://www.maru8.co.jp>

丸八倉庫

検索



■個人向けトランクルームサービス

当社では個人向けの宅配型トランクルームサービスを提供しております。

<https://www.webtrunk.co.jp>

ウェブトランク

検索



第125期 第2四半期株主通信

2019年12月1日▶2020年5月31日

CONTENTS

トップインタビュー	1
業績ハイライト	2
セグメント別概況	3
連結財務諸表の概要	4
会社の概況	5
株式情報	6



 **丸八倉庫株式会社**
(証券コード9313)

東京都江東区富岡2-1-9 HF門前仲町ビルディング4階

 **丸八倉庫株式会社**

トップインタビュー



代表取締役社長
峯島 一郎

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご協力を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。
さて、第125期（2019年12月1日から2020年11月30日まで）の第2四半期決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。
なお、今後につきましても、業績の向上を目指して更に努力する所存でございますので、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月

Q 当第2四半期の業績についてお聞かせください。

A 厳しい経済情勢が続いておりますが、前年を上回る利益水準を確保しました。

当第2四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況で推移しました。このような経済情勢にあって、物流業界におきましては、在庫金額・保管残高金額ともに前年を下回る水準にて推移し、人手不足等に伴うコスト上昇や競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画（2019-2023）の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策として、2016年に竣工した千葉県八街市の新規倉庫の稼働率が順調に向上しつつあるほか、既存倉庫の稼働率についても安定的かつ高い水準にて推移しており、保管料収入等の増加に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市と千葉県八街市にて新規倉庫建設の計画を進めており、将来の収益増強に向けた施策も展開しております。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、安定的な収益が確保されております。

この結果、売上高は2,442百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は394百万円（同7.8%増）、経常利益は381百万円（同5.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は253百万円（同4.0%増）となりました。

Q 今後の事業見通しについてお聞かせください。

A 新規倉庫の建設計画をはじめ、新中期経営計画の施策を実行し、将来の収益基盤の増強を図ってまいります。

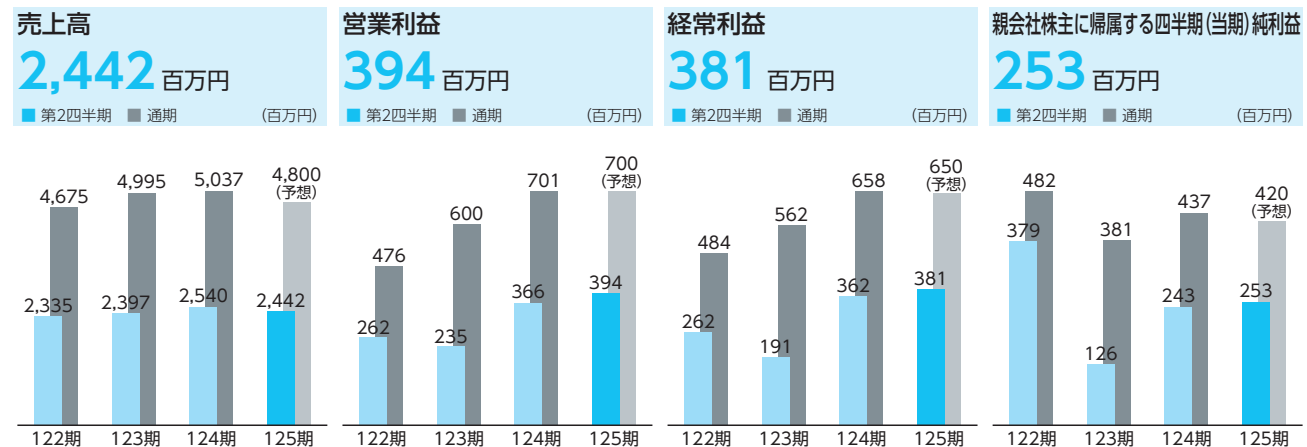
新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、国内外の経済は急速に悪化しており、物流業界におきましても事業環境は厳しい状況となっております。

このような状況の下、当社グループは埼玉県と千葉県にて新規設備投資を計画通り進捗させる等、新中期経営計画（2019-2023）の具体的各施策を展開しながら、企業価値の向上に努めてまいります。

引き続き、国内貨物の荷動きが鈍化していくことが想定されるものの、主たる収入源である保管料収入、貸倉庫料収入および不動産賃貸料収入は今後とも堅調に推移する見込みであり、各種経費の削減にも取り組むことにより期初に掲げた利益計画の達成を目指してまいります。通期の業績予想につきましては、売上高4,800百万円、営業利益700百万円、経常利益650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は420百万円としております。

株主の皆様におかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト



セグメント別概況



物流事業

事業内容

【倉庫業】 貨物保管・荷役作業・貸倉庫業務
【運送業】 首都圏・東北地区を拠点とした貨物の運送

売上高 **2,133** 百万円 セグメント利益 **456** 百万円

物流事業では、保管料収入等が増加したものの荷役料収入や運送料収入等が減少したことにより、売上高は前年同期比96百万円減の2,133百万円となり、セグメント利益は各種経費の削減により前年同期比20百万円増の456百万円となりました。



不動産事業

事業内容

【不動産業】 不動産の賃貸および管理、売買・仲介、コンサルティング

売上高 **309** 百万円 セグメント利益 **147** 百万円

不動産事業では、賃貸稼働状況は概ね前期並みの水準にて推移し、売上高は前年同期比1百万円減の309百万円となり、セグメント利益は前年同期比5百万円減の147百万円となりました。

文書の電子化サービス

当社は法人のお客様を対象に文書保管事業を展開しており、長期保管を義務付けられているオフィス文書の管理代行サービスを行っております。

加えて、情報取得のスピードアップ化、低コスト化の実現のため、文書の電子データ化サービスをご提供しております。

文書保管センターにてお預かりした文書を、保存箱単位、1ファイル単位で電子化することで、お客様はお手元に文書がなくても、専用の文書管理システムを通じて、いつでも、どこからでも文書データの閲覧が可能となります。

文書保管センターは、優良トラクルーム認定およびプライバシーマークを取得しており、機密情報保護のためのセキュリティ体制は万全です。



文書保管管理システムの画面イメージ

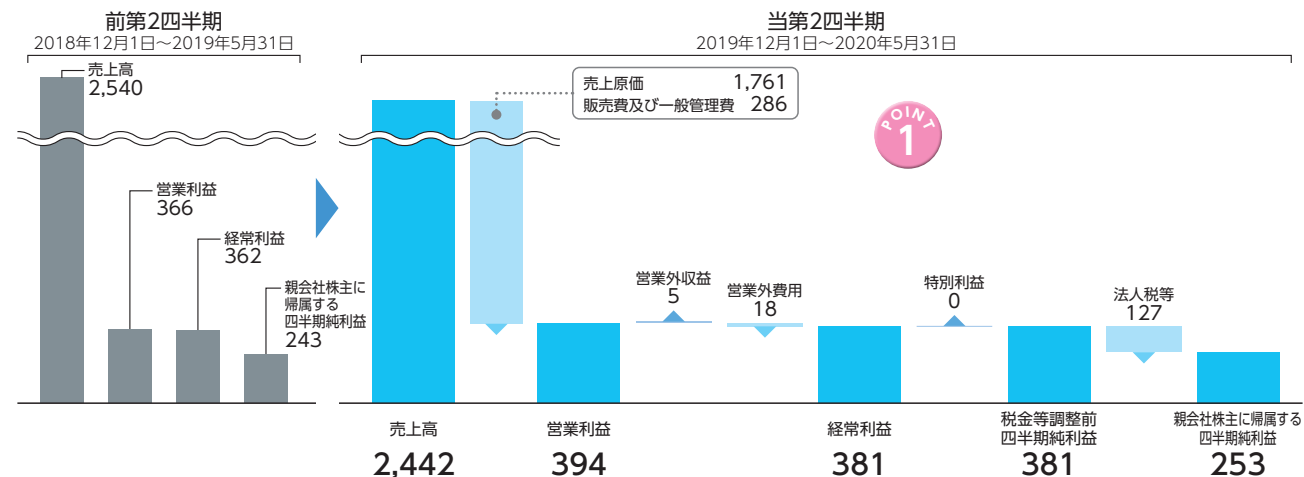


文書保管センター（八街営業所）

連結財務諸表の概要

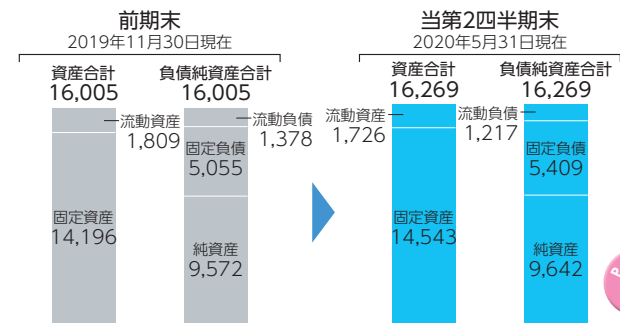
■ 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



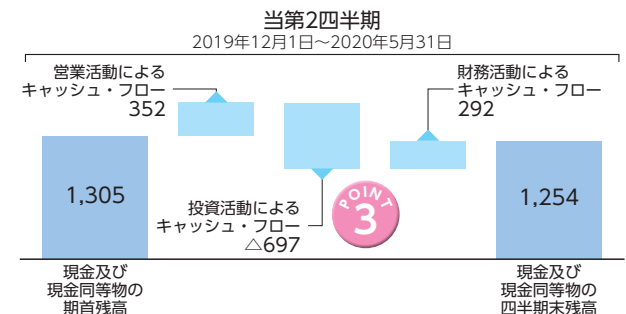
■ 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



- POINT 1** 新中期経営計画の各施策を着実に実行し、前年を上回る利益水準を確保しました。
- POINT 2** 自己資本比率は前期末とほぼ同水準の59.1%を維持しました。
- POINT 3** 将来の収益基盤増強に向けて新規倉庫建設に関する設備投資に積極対応しております。

▶ 詳細な財務情報は <http://www.maru8.co.jp/ir.html>

会社の概況

会社概要

商号 丸八倉庫株式会社
 英文 Maruhachi Warehouse Company, Limited
 設立 1934年3月
 資本金 25億2,760万円
 従業員数 51名 (2020年5月31日現在)

役員

代表取締役社長 峯島 一郎
 常務取締役 神保 信利
 常務取締役 宮沢 浩元
 取締役 谷 健次
 取締役 山口 正志
 取締役 佐藤 久和
 常勤監査役 廣田 雄作
 監査役 園田 邦一
 監査役 木下 和彦

事業所

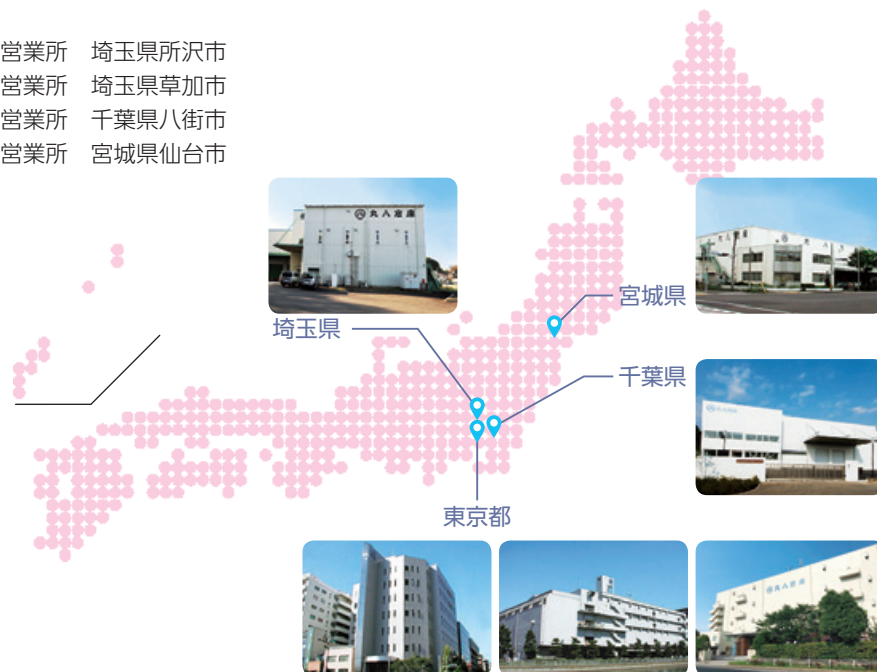
当社の主要な事業所

高橋営業所 東京都江東区	埼玉営業所 埼玉県所沢市
若洲営業所 東京都江東区	草加営業所 埼玉県草加市
葛西営業所 東京都江戸川区	八街営業所 千葉県八街市
板橋営業所 東京都板橋区	仙台営業所 宮城県仙台市

子会社の事業所

東北丸八運輸株式会社
 宮城県仙台市若林区卸町東4-1-11

丸八クワイエット株式会社
 東京都江東区富岡2-1-9
 HF門前仲町ビルディング4階



株式情報

2020年5月31日現在

株式の状況

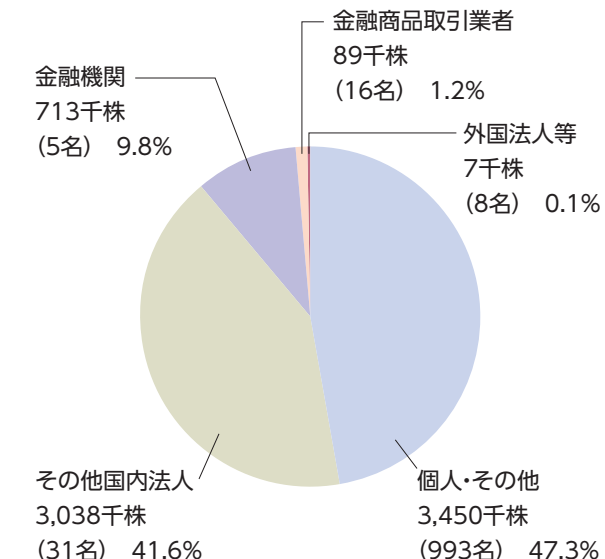
発行済株式の総数 7,300,000株
 株主数 1,053名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
尾張屋土地株式会社	1,639	27.51
山崎商事株式会社	400	6.71
東京海上日動火災保険株式会社	327	5.49
三菱UFJ信託銀行株式会社	230	3.86
養命酒製造株式会社	200	3.36
峯島 一郎	174	2.93
有限会社藍屋	172	2.89
ホーチキ株式会社	155	2.60
大豊建設株式会社	140	2.35
有限会社八峯	132	2.22

(注) 持株比率は、自己株式(1,340,764株)を控除し、小数点以下第3位を四捨五入して計算しております。

所有者別分布状況



(注) 1. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 自己株式(1,340,764株)は、個人・その他に含めております。

株主の皆様のお声を聞かせてください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差しさせていただきます

<https://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード 9313

いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する[e-株主リサーチ]サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
 ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL:info@e-kabunushi.com